

第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごや実行委員会第2回総会議事録

日 時：平成19年2月21日（水）

午前10時30分から午前11時5分まで

場 所：愛知県産業貿易館西館10階 大会議場

司会（事務局） お待たせを致しました。定刻になりましたので、第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごや実行委員会第二回総会を開会します。開会にあたりまして、実行委員会会長の愛知県社会福祉協議会会長鈴木礼治よりご挨拶を申し上げます。

県社協会長 皆様、おはようございます。第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごや実行委員会第2回総会を開催しましたところ、多くの参画団体の皆様に、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。

昨年6月7日に実行委員会を設立しまして、ボランティアフェスティバルの開会まで、あと213日となりました。設立以降、皆様のご協力を頂きまして、幹事会、専門部会において協議、検討を重ねまして、本日の議題でございます開催要綱案等を提案させていただきます運びとなりました。

また、昨年の9月24日、10月9日に開催いたしましたプレフェスティバルにつきましても1万6千人余のご参加を頂き成功裏に開催できました。

メインテーマの「愛を知り 夢を育む ボランティア」を始め県内各ブロックのキャッチフレーズも決まり、また、マスコットキャラクターの「愛夢ちゃん」も選考されまして、現在広報等PR活動をしているところであります。

今後も一丸となって準備を進めて参りますが、引き続き皆様のご支援をお願いいたします。ご挨拶とさせていただきます。

司会（事務局） その他の主催関係者を紹介させていただきます。

名古屋市社会福祉協議会 青木國雄会長です。

日本赤十字社愛知県支部 栗山康介副支部長です。

愛知県共同募金会 稲垣薫副会長です。

舞台にございますだるまのご案内をさせていただきます。

このだるまは、昨年開催されました第15回全国ボランティアフェスティバルぐんまにおきまして、大会旗の引渡しと合わせ、群馬県実行委員会会長から青木実行委員会副会長に成功祈願のだるまを頂いたものであります。

それでは、これより先の議事進行につきましては、実行委員会設置要綱第七条の規定により、実行委員会会長が行います。お願いいたします。

実行委員会会長 それでは、進行を務めさせていただきます。皆様のご協力によりまして、議事を円滑に進めて参りたいと存じますので、よろしく願いをいたします。

まず、議題に入ります前に、報告事項3点につきまして、事務局から説明をいたします。

事務局 それでは、報告事項をまとめて報告させていただきます。

まず、第1点目の「ブロック実行委員会の設立状況について」でございます。資料の2ページをご覧くださいと思います。第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごやでは、県内を6つのブロックに分けまして、分科会などを開催する予定としておりまして、それぞれのブロックに実行委員会を立ち上げ、ブロックの実行委員会で分科会だとか、ふれあい広場を開催させていただく予定としております。それぞれのブロックにおきましては、資料に掲載のとおり、昨年の6月から7月にかけて実行委員会を設立しまして、分科会の項目だとかふれあい広場の企画などを検討いただいているところでございます。

次に報告事項の2点目でございますが、「第15回全国ボランティアフェスティバルぐんまについて」でございます。資料の3ページをご覧くださいと思います。第15回の群馬大会につきましては、昨年の11月3日と4日に群馬県内で5つのブロックに分かれまして開催されましたが、愛知県内から323名の視察団を派遣しまして、メイン会場やブロック会場でのイベントの内容だとか、ボランティア活動状況を調査して参りました。また、メイン会場のふれあい広場におきまして、あいち・なごや大会のPR活動などを展開いたして参りました。参考までに、群馬大会での参加者数でございますが、本大会が67,600人で、協賛事業を合わせまして154,319人となって

おります。

次に、報告の3点目の「平成18年度事業報告について」でございます。資料の4ページをご覧くださいと思います。まず、会議の開催状況でございますが、1の幹事会につきましては4回開催いたしまして、メインテーマやマスコットキャラクターのデザイン、愛称の審査を始め、大会の運営に関する協議を行いました。2の専門部会につきましては、5ページにかけまして記載のとおり、企画部会、総務広報部会、ふれあい広場部会、ブロック別事業調整部会を設置しまして、延べで14回の部会を開催いたしまして、大会の実施に向け各種の検討を行いました。資料の6ページをご覧くださいと思います。3のプレフェスティバルの開催についてでございます。広く県民の方々だとかボランティア、それから主催関係者の方々などに「第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごや」を周知・広報するために、プレフェスティバルを2回開催いたしました。(1)の一般県民向けでは、昨年9月24日、日曜日でございますが、名古屋市栄のオアシス21で、特設ステージ、体験コーナーなどを開催いたしまして、約13,400人の参加を得ることができました。次に(2)のボランティア・主催関係者向けでございますが、それは昨年10月9日の体育の日に、愛知県芸術劇場大ホールで、神奈川県立保健福祉大学学長の阿部志郎先生を講師に迎えまして、「全国ボランティアフェスティバルに期待すること」をテーマに記念講演会を開催いたしました。参加者は1,600人となっております。

次に、4の協賛金についてでございますが、10団体から78万円の協賛金の申し込みをいただいております。

5の協賛事業の依頼につきましては、111事業につきまして協賛の依頼を行っております。

次に7ページをご覧くださいと思います。6の広報・啓発についてでございます。(1)のメインテーマにつきましては229作品の応募がございまして、幹事会で審査した結果、「愛を知り 夢を育む ボランティア」に決定されました。次に(2)のマスコットキャラクターについてでございます。マスコットキャラクターにつきましても151作品の応募がございまして、これを幹事会で審査しました結果、ご覧のデザインが採用されたところでございます。このデザインにつきましては、愛知の頭文字のアルファベットの「A」の小文字をモチーフにしております。帽子の部分につきましては、名古屋名物のエビフライがデザインされているものでございます。マスコットキャラクターの愛称につきましても、これも689作品の応募がございまして、審査した結果、「愛夢ちゃん」というふうに決定されました。8ページをご覧くださいと思います。(3)の大会ロゴデザインにつきましては、パターン例に記載してありますとおりのデザインといたしております。それから(4)の公式ホームページにつきましては、記載のアドレスで開設しております。皆様方におかれましては、このロゴデザインだとかホームページを活用いただきまして、今後の広報等にご協力いただきますようお願いしたいと思います。報告事項につきましては以上でございます。

実行委員会会長 只今の事務局からの報告につきまして、ご質問やご意見がございましたらお願いいたします。

ご質問・ご意見もないようですので、議事に入りたいと思います。「第1号議案 第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごや実行委員会構成団体の変更について」、事務局から説明をいたします。

事務局 それでは、第1号議案の第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごや実行委員会構成団体の変更につきまして、説明させていただきます。資料の9ページをご覧くださいと思います。昨年の6月7日に実行委員会の設立総会を開催いたしましたが、その際には285団体を構成団体とするということで賛同を得たところであります。その後、各ブロックの実行委員会が設立されるなどしまして、新たに記載の8団体から参画希望がありましたので、構成団体としてお認めいただけるかどうかお諮りするものでございます。説明は以上でございます。

実行委員会会長 只今の説明に対しまして、ご質問やご意見がございましたら、お願いいたします。

よろしいでしょうか。それでは、第1号議案「第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごや実行委員会構成団体の変更について」、ご承認いただけますでしょうか。よろしければ拍手をお願いいたします。

(拍手)

実行委員会会長 ありがとうございます。第1号議案は8団体の追加を承認いただきました。次に、「第2号議案 平成18年度補正予算(案)について」を議題といたします。事務局から説明をいたします。

事務局 それでは、第2号議案の平成18年度補正予算(案)について、説明させていただきます。資料の10ページをご覧くださいと思います。まず、収入の部でございますが、協賛金収入が78万円と、当初予算より28万円増となったことから、28万円を補正増とするものでございます。なお、78万円のうち28万円につきましては、19年度のイベントに使うに欲しいという指定の協賛金でございますので、支出の部で説明申し上げますが、次年度への繰越金で対応したいというふうに存じております。次に、助成金収入についてでございます。日本馬主協会連合会の方から、特別枠で200万円の助成をいただきましたので、助成金収入として補正増を行うものでございます。なお、この200万円につきましては、会場の幟旗を作成するというご意向でございますので、18年度中に作成いたしまして、関係機関等に配布し、広報啓発を図って参りたいというふうに存じております。次に支出の部でございます。事務費につきましては、若年嘱託を採用したということから嘱託員手当てが減少いたしまして、81万2千円の減額補正を行うものでございます。次に、事業費につきましては、収入の部でご説明いたしました日本馬主協会連合会から200万円の助成をいただいたということで、広報啓発品作成費を増額するというご意向と、それから、第15回の群馬大会の視察強化のために視察員を増員したことから、旅費について増額を図るものでございます。事業費で281万2千円の増額補正を行うものでございます。繰越金の28万円につきましては、先程説明しましたように、19年度のイベントに使うに欲しいという協賛金を翌年度へ繰り越しするための補正でございます。第2号議案の説明は以上でございます。よろしくご審議をお願いいたします。

実行委員会会長 ただいまの説明に対しまして、ご質問・ご意見がございましたらお願いいたします。ご質問もないようですので、「第2号議案 平成十八年度補正予算(案)について」を、原案どおりご承認いただけますならば、拍手をお願いいたします。  
(拍手)

実行委員会会長 ありがとうございます。第2号議案は原案どおり承認いただきました。次に、「第3号議案 平成19年度事業計画(案)並びに平成19年度収支予算(案)について」を議題といたします。事務局から説明をいたします。

事務局 それでは、第3号議案の平成19年度事業計画(案)、平成19年度予算(案)について、説明させていただきます。資料は11ページをご覧くださいと思います。まず、事業計画(案)についてでございますが、9月22日・23日の大会開催に向けまして、これまで以上に広報・啓発に努めまして、多くの方々の参加を促進する事業を推進して参りたいというふうに考えております。具体的には、実行委員会、それから幹事会を合わせて5回開催するとともに、専門部会を延べで20回開催いたしまして、準備を進めて参ります。次に、2の大会開催につきましては、後程第5号議案で詳細につきまして説明申し上げますが、9月22日には開会式・テーマトークなどを愛知県芸術劇場大ホールで開催するとともに、栄のオアシス21でふれあい広場を開催いたしまして、夜は名古屋国際ホテルでレセプションを開催するとともに各ブロック会場では交流会を開催することといたしております。9月23日におきましては、午前中は各ブロック会場で分科会を開催するとともにふれあい広場を開催いたします。午後からは名古屋国際会議場センチュリーホールでボランティアトーク、それから引継式・閉会式などを開催いたします。次に3の広報・啓発等につきましては、ポスター・ちらし・リーフレットなどを作成し配布するとともに、幟などの広報啓発グッズを作成いたしまして、それを設置するようにしております。さらに、運営ボランティアを広く募集するとともに、県内外から多数の参加者を募ることといたしております。資料の12ページをご覧くださいと思います。平成19年度の予算(案)でございます。まず収入の部でございますが、全国社会福祉協議会から委託金として1,100万円、それから、負担金収入としたしまして、愛知県から2,100万円、名古屋市から1,050万円、愛知県社協から400万円、名古屋市社協から200万円、日赤愛知県支部から30万円を予定しております。配分金収入といたしまして愛知県共同募金会から300万円を予定しております。協賛金収入といたしましては、企業の皆様方から1,472万円の協賛金を予定しております。大会参加者からの負担金につきましては800万円、それか

ら雑収入10万円、平成18年度からの繰越金28万円でございます。収入合計につきましては7,490万円を予定しております。次に支出の部でございます。嘱託職員の手当などの事務費につきましては424万円、大会運営委託費や会場借り上げなどの事務費といたしまして、5,566万円、それから6ブロックへの助成金といたしまして1,200万円、共同募金配分金事業で300万円の支出を予定しております。支出合計につきましても7,490万円を予定しております。第3号議案の説明は以上でございますので、よろしくご審議をお願いしたいと思います。

実行委員会会長 ただいまの説明に対しまして、ご質問・ご意見ございましたらお願いいたします。

ご質問等もないようですので、「第3号議案 平成19年度事業計画(案)並びに平成19年度収支予算(案)について」を、原案どおりご承認いただけますでしょうか。よろしければ拍手をお願いいたします。

(拍手)

実行委員会会長 ありがとうございます。第3号議案は原案どおり承認いただきました。次に、「第4号議案 第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごや開催要綱(案)について」を議題といたします。事務局から説明をお願いします。

事務局 それでは、第4号議案、第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごやの開催要綱(案)につきまして、説明させていただきます。資料につきましては13ページでございますのでご覧いただきたいと思っております。この要綱(案)につきましては、県内外から参加者を募集するなど、第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごやを開催するためにお示しする必要があるということから、その内容につきましてご審議をいただくものでございます。要綱の内容につきましては、13ページそれから14ページに記載のとおりでございますが、今までの説明の中で触れていない部分について説明させていただきます。3のキャッチフレーズでございますが、各ブロックにおきまして、これは公募によりまして各ブロックともそれぞれの特色を活かしたキャッチフレーズを作成いたしております。4の主催につきましては、これは全国社会福祉協議会や中央共同募金会などで構成致します第16回全国ボランティアフェスティバル推進協議会と、この第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごや実行委員会でございます。5の後援につきましては、厚生労働省、文部科学省と、「広がれボランティアの輪」連絡会議を予定いたしております。この「広がれボランティアの輪」連絡会議につきましては、阿部志郎神奈川県立保健福祉大学学長さんが会長さんでございまして、全国のボランティア団体とボランティアを受ける団体との連携を図るために組織されたものでございまして、これにつきましては過去の大会から後援団体になってもらっているものでございます。14ページをご覧いただきたいと思っております。9の参加登録料等についてでございますが、単価につきましては先催県と同額にいたしております。参加登録料等につきましては、開会式・テーマトーク・分科会に参加していただく場合につきましては3,000円でございます。分科会のみ参加の場合は1,000円としております。9月の22日の夜、開催いたしますレセプションへの参加につきましては6,000円、ブロック会場の交流会への参加につきましては5,000円といたしております。開催要綱(案)の説明は以上でございます。

実行委員会会長 ただいまの説明に対しまして、ご質問やご意見ございましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。それでは「第4号議案 第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごや開催要綱(案)について」を、原案どおりご承認いただけますならば、拍手をお願いいたします。

(拍手)

実行委員会会長 ありがとうございます。第4号議案は原案どおり承認いただきました。終わりに、「第5号議案 第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごや開催素案について」を議題とします。事務局から説明をいたします。

事務局 それでは、第5号議案の第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごやの開催素案について、ご説明させていただきます。資料につきましては15ページからでございます。この開催素案につきましては、現在幹事会などで検討いたしております事業の内容をお示しするものでございます。まず、大会初日の9月22日のメイン会場でございます。時間につきましては、12時30分から午後4時までで、愛知県芸術劇場大ホールにおきまして開催する予定といたしております。16ページをご覧いただきたいと思っております。内容についてでございますが、ウェルカムアトラクション、それから開

会式、テーマトーク、エンディングアトラクションを開催いたします。テーマトークのパネルディスカッションにご出演いただく方につきましては、現在検討中でございますが、エンディングアトラクションにつきましては、昨年の「にっぽんど真ん中祭り」で大賞を受賞した団体に現在出演交渉をいたしているところでございます。17ページをご覧くださいと思います。2のふれあい広場につきましては、栄のオアシス21で午前11時から午後9時までステージイベントだとか展示コーナー、体験コーナー等を開催する予定といたしております。特に今回の場合につきましては、都市開催の特徴を活かしまして、これまでで初めてとなりますが、夜9時までの夜間開催を予定しております。夜の部につきましては若者をターゲットに地元アーティストによりますライブパフォーマンスとボランティアトークの開催を現在企画いたしております。なお、オアシス21のふれあい広場につきましては、次の日の9月23日も開催する予定としております。次に3のレセプションについてでございます。18ページをご覧くださいと思います。会場につきましては名古屋国際ホテルを予定しております。参加者数は200人を見込んでおります。内容につきましては、各都道府県の参加者代表と来賓・主催者等が語り合い交流を深める歓談の場として、県の特産品だとか名産品を使った料理だとか地酒の他、郷土芸能の披露などを行う予定としております。次に、大会の2日目でございますが、午前中は各ブロック会場で分科会が開催されますので、午後2時からメイン会場を名古屋国際会議場センチュリーホールに移しまして、ボランティアトーク、それから引継式・閉会式などを開催いたします。ボランティアトークの出演者につきましては、愛知県出身の著名人を考えておりまして、現在人選を行っているところでございます。また、オープニングアトラクション・エンディングアトラクションも開催いたしますが、内容につきましては今後専門部会で検討して参りたいというふうを考えております。19ページの下段の5のふれあい広場につきましては、初日と同様にオアシス21で開催いたしますとともに、メイン会場となります名古屋国際会議場でも開催いたします。最後に21ページをご覧くださいと思います。各ブロック会場での取り組み内容でございます。各ブロックでの取り組みにつきましては、それぞれの実行委員会で所管していただきまして、分科会だとか交流会、ふれあい広場を開催していただくものでございます。それぞれのブロックの会場等につきましては、資料に記載してありますとおりでございます。現在検討いたしております開催素案につきましては以上でございます。よろしくご審議をお願いしたいと思います。

実行委員会会長 ただいまの説明に対しまして、ご質問・ご意見ございましたらお願いします。

よろしいでしょうか。それではご質問もないようでありますので、「第5号議案 第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごや開催要素案について」を、原案どおりご承認いただけますならば、拍手をお願いいたします。

(拍手)

実行委員会会長 ありがとうございます。第5号議案は原案どおり承認いただきました。以上を持ちまして、本日予定されおります議案の審議は終了いたしました。なお、せっかくの機会でもありますので、ボランティアフェスティバルに対するご意見、ご要望などございましたら、どうぞご発言ください。

それでは、本日の議事を全てこれで終了させていただきましてよろしいでしょうか。

(拍手)

それでは、フェスティバルの成功にむけて、今後ともよろしくご協力をお願いします。それでは進行を事務局に戻します。

司会（事務局） 以上をもちまして、第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごや実行委員会第2回総会を閉会させていただきます。なお、大会の詳細につきましては、本日承認いただきました大会の開催素案を基に、「幹事会」及び「専門部会」において審議をしております。実行委員会の皆様におかれましては、今後お気づきの点等ございましたら、事務局まで逐次ご意見をいただければ幸いに存じます。また、本日、広報啓発グッズといたしまして、大会のリーフレット及びマスコットキャラクターのぬいぐるみをお配りしております。実行委員の皆様におかれましては、このリーフレット及びぬいぐるみをご活用いただきまして、広く大会をご周知いただきますようお願い申し上げます。本日はありがとうございました。